取扱説明書

システム名：　i.Bou-GHS （日本語版）

作成担当：　千亮

作成日：　2011-1-25

修正日：　2011-8-11

1 序文

1.1 編纂の目的

この冊子はパッケージソフトウェア i.Bou-GHS(日本語版)の取扱説明書です。試用版のインストール、検証、登録、使用方法など順を追って詳細を説明しております。この i.Bou-GHS 試用版が備えている色々な機能をご体験していただければ、きっとこのシステムが省力化と効率化に大変貢献できる事をご理解いただけると存じます。

1.2 概要

a. パッケージソフトウェアの名称：i.Bou-GHS。
b. このソフトウェアの使用が適している業種：塗料、添加剤、溶剤等の化学品業界。
c. 中国大陸での全球化学品統一分類とラベル制度に関する法律：2011-05-01 より完全実施。
d. 本取扱説明書では、クライアント PC の OS は Window-7 日本語版を、OFFICE は 2003 日本語版を使って説明しております。
e. 本試用版のインストールと i.Bou-GHS 正式版のインストール方法には若干の差異があります。

1.3 定義

本取扱説明書で使用している技術的専門用語は国連作成の Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS)に準拠しています。

1.4 参考資料

本取扱説明書の参考資料：

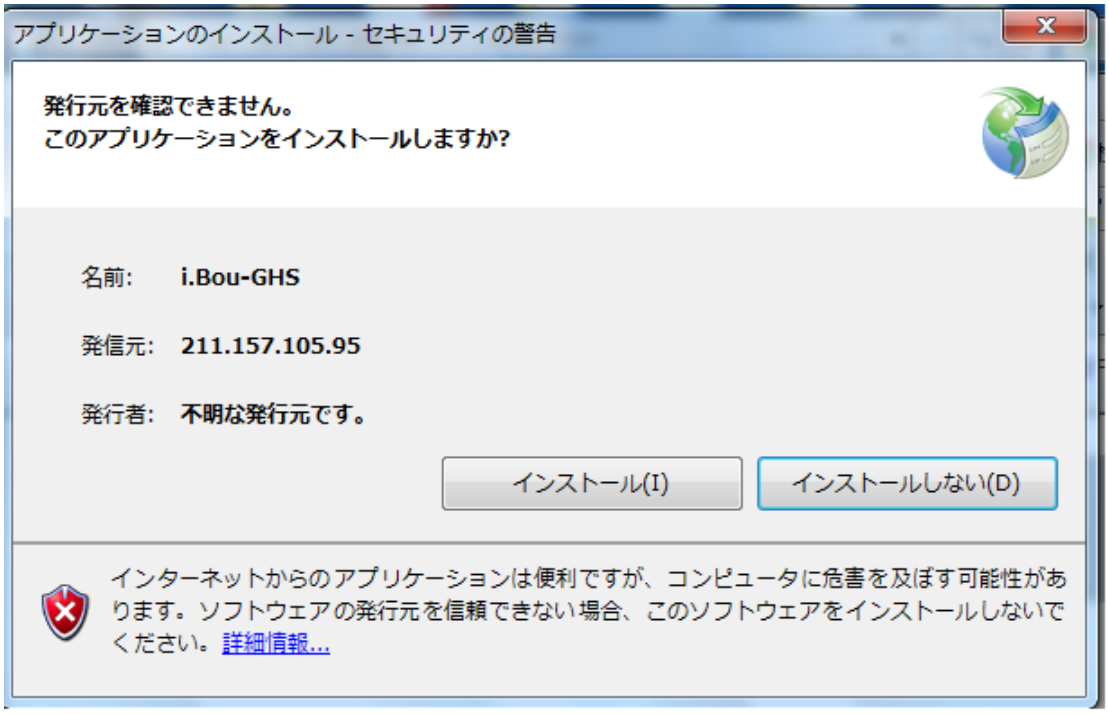
a. Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS), Third revised edition
b. 弊社で独自開発した塗料生産管理システムの GHS モジュール

2 詳細説明

1) i.Bou-GHS インストール（1）

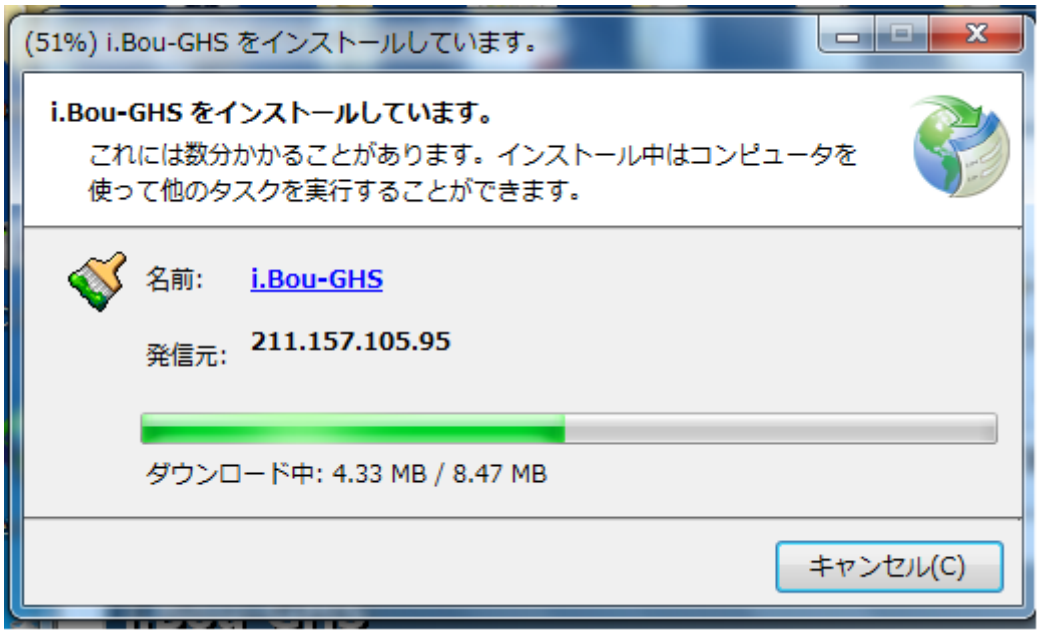
まずパソコンのインターネットエクスプローラを開き、URL アドレス http://211.157.105.95:100/publish.htm を入力して、インストール画面にアクセスしてください。

2) i.Bou-GHS インストール（2）



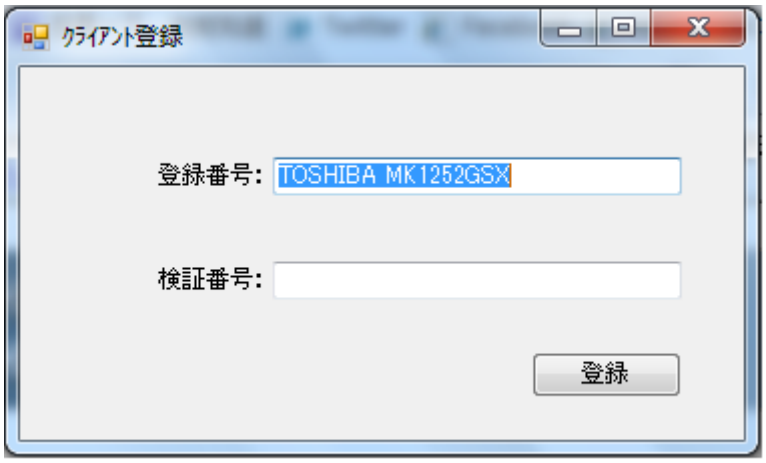
上記画面の「インストール」をクリックして、i.Bou-GHS のアプリケーションをダウンロードしてください。

3) i.Bou-GHS インストール(3)



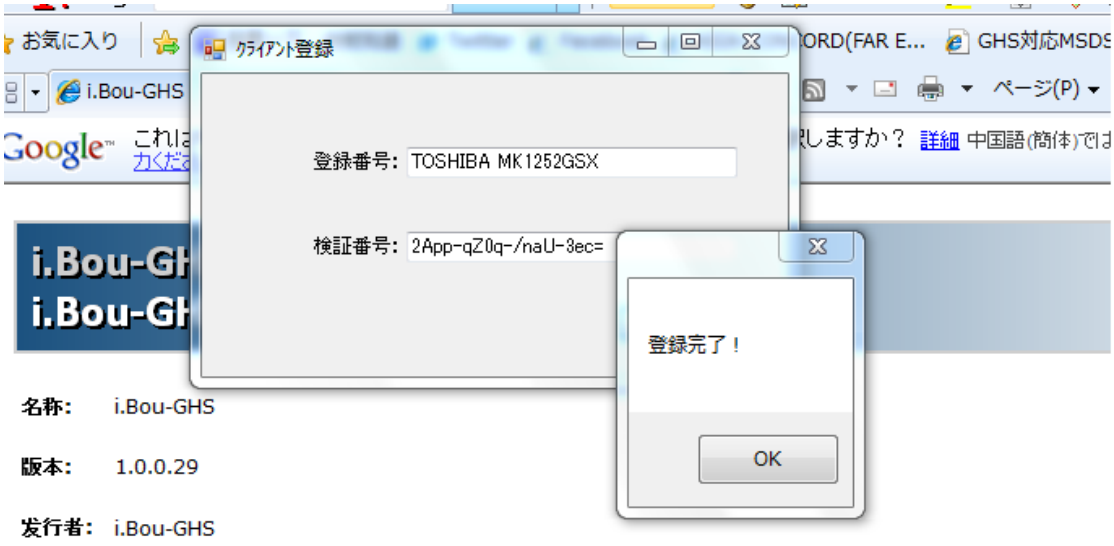
自動でインストールされますので、完了するまでお待ちください。

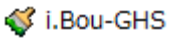
4) i.Bou-GHS 登録(1)



インストールが終わりますと、先ず登録画面が現れますので、「登録番号」をコピーして弊社にメールでご送付ください。その際どうぞ会社名、会社の住所、業種、連絡先電話番号、ご担当者名も一緒にご連絡ください。貴社からこれらの情報を受け取り次第、弊社から検証番号を送付させていただきます。

i.Bou-GHS 登録

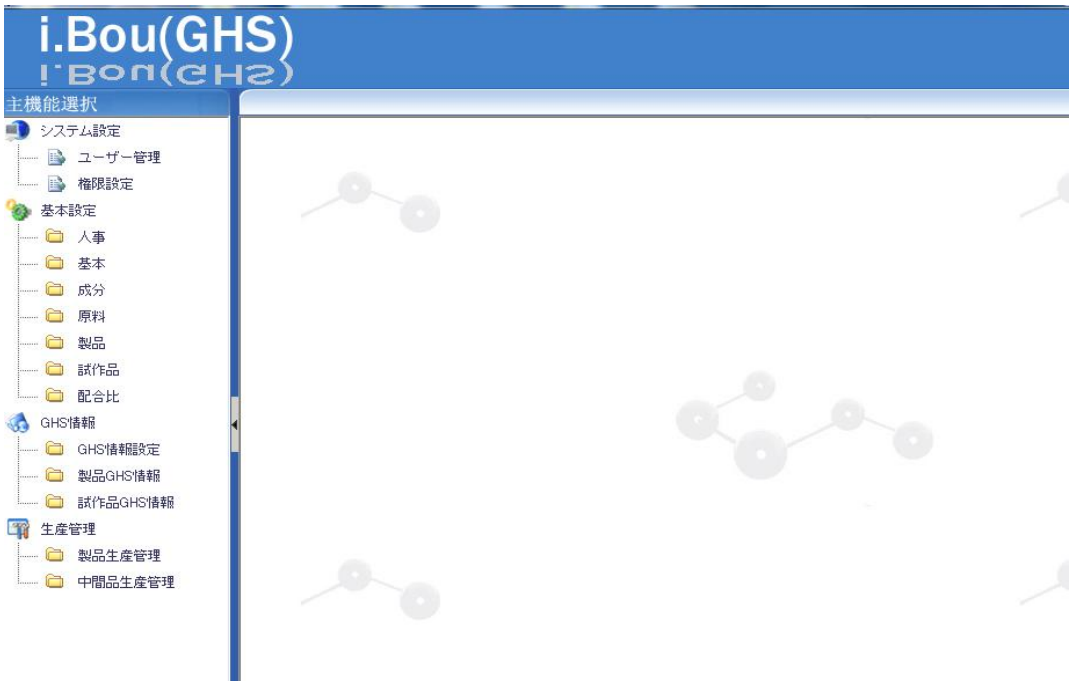


検証番号を記載したメールが弊社から届きましたら、パソコンに既にインストールされた i.Bou-GHS のアイコン  をダブルクリックしてください。 i.Bou-GHS のアイコンはパソコンのスタートープログラムーi.Bou-GHS とたどってください。上図の如き登録画面が出てきますので、入手された検証番号を「验证码」の場所に入力して「登録」をクリックしますと登録が完了します。

5） i.Bou-GHS へのログイン

登録が完了しますと上図の如きログイン画面が出現します。前述の検証番号を送付の際に、ログインユーザー名とログインパスワードも一緒に送付させていただきますので、ログインユーザー名を「ユーザー名」に、ログインパスワードを「パスワード」に入力して、「ログイン」をクリックしてください。

6） i.Bou-GHS システムのメイン画面



メイン画面の左側のメニュー構成は下記の通りです：

1、システム設定 1）ユーザー管理 2）権限設定

2、基本設定 1）人事 2）色目、包装規格 3）成分定義 4）原料定義、中間品定義 5）製品定義 6）試作品定義 7）配合比

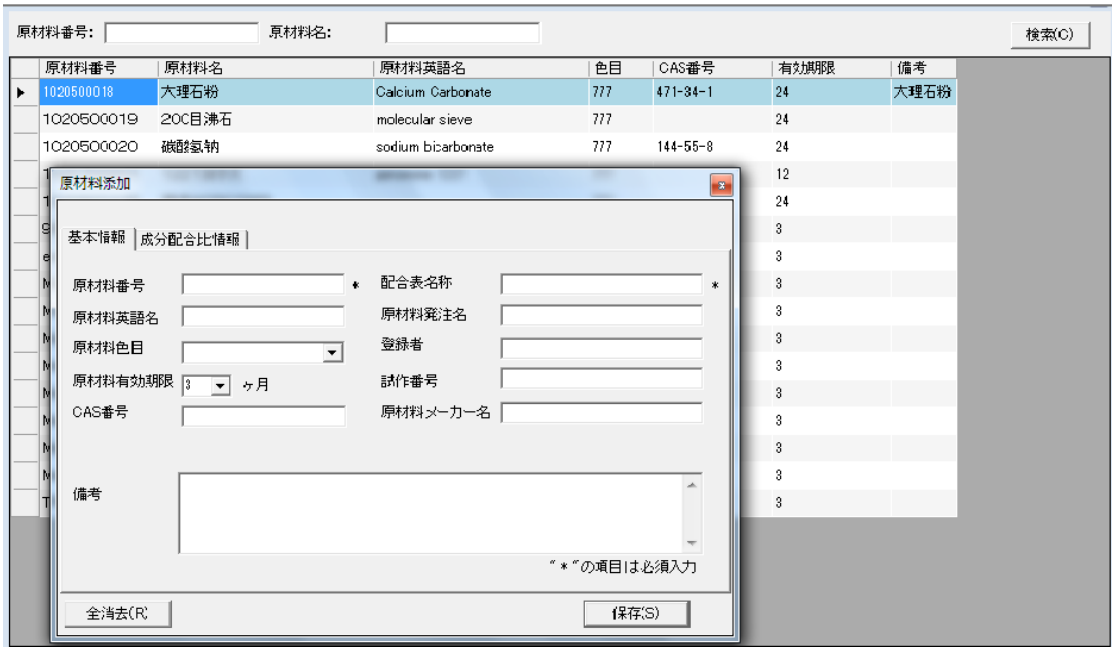
3、GHS 情報 1）GHS 設定，言語設定、MSDS 設定 2）製品 GHS 情報，製品 GHS 分類、製品 GHS 分類審査、製品 MSDS 管理、製品 MSDS 審査 3）試作品 GHS 情報，試作品 GHS 分類、試作品 GHS 分類審査、試作品 MSDS 管理、試作品 MSDS 審査。

4、生産管理 1）製品生産管理，製品生産指令添加 2）中間品生産管理，中間品生産指令添加。

7） 成分定義

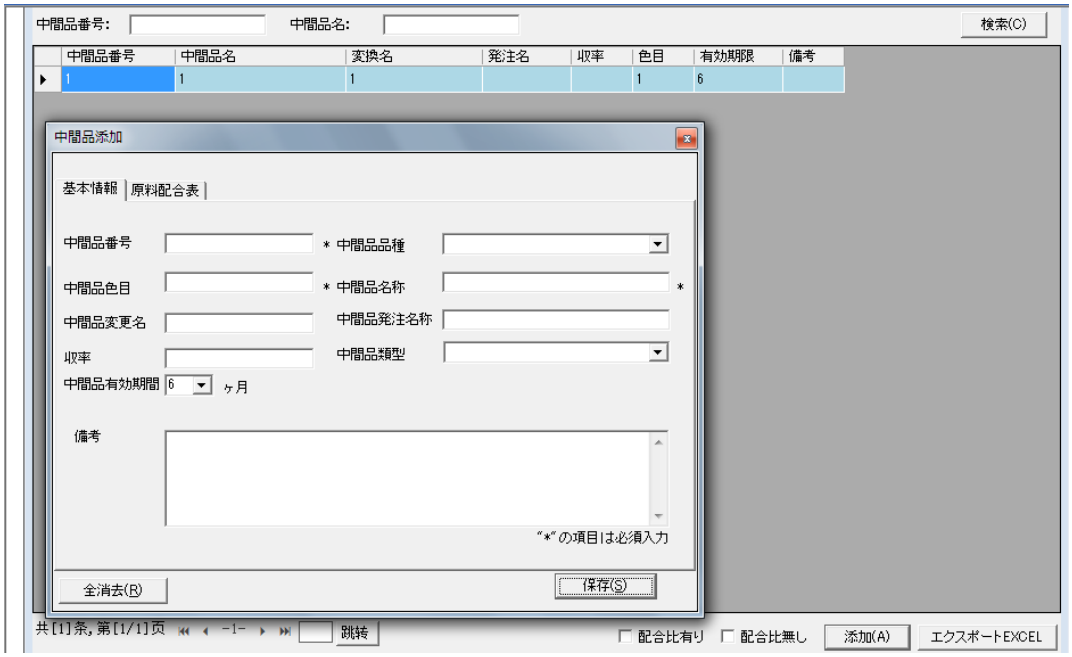
i.Bou-GHS は既に GHS 基準に従って約 1200 種類の成分データが入力されています。これらのデータは、GHS 分類対象物質に対して日本の独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）が分類した結果を取り入れて作成しています。これらのデータ以外に、もしシステムに登録が必要な成分データがあれば、その成分の基本情報を入力してください。基本情報としては、成分番号、CAS 番号、日中英語名、沸点の上下限、フラッシュポイント等々の物理的状態、その成分が持っている物理化学的危険性、健康に関する有害性、環境に関する有害性の分類とその危険区分の選択などです。成分データの定義は、最終製品の危険性分類判定の基礎となる重要なデータです。すなわち成分の危険性データを使って製品の GHS 分類を行います。

8） 原材料定義



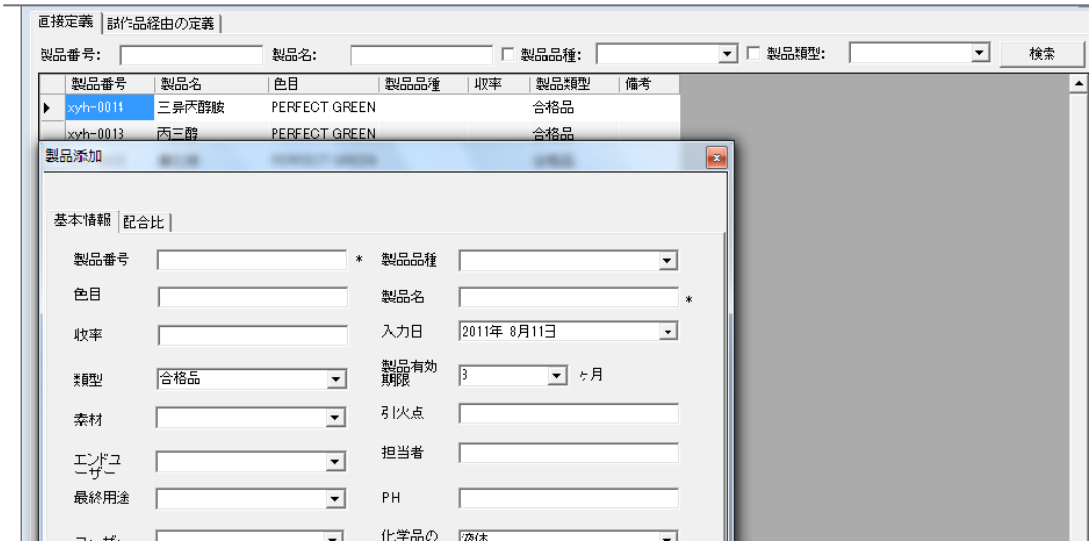
右下の「添加」ボタンをクリックしますと、上図の如く入力フォームが出現します。原材料番号、色目、有効期限、この原料を構成している成分配合比情報などの原材料情報を入力してください。i.Bou-GHS では原材料は製品と成分の繋ぎの役目があります。すなわち製品は原材料と中間品から構成されます。原材料は成分から構成されます。ですから成分配合比情報もまた最終製品の危険性分類にとって重要な要素です。

9） 中間品定義



右下の「添加」ボタンをクリックしますと、上図の如く入力フォームが出現します。中間品番号、色目、有効期限、中間品の原材料配合比などの中間品情報を入力してください。中間品は製品と原材料の繋ぎの役目があります。すなわち製品は原材料と中間品から構成されます。中間品は原材料から構成されます。従い原料配合比もまた最終製品の危険性分類のために重要な要素です。

10） 製品定義

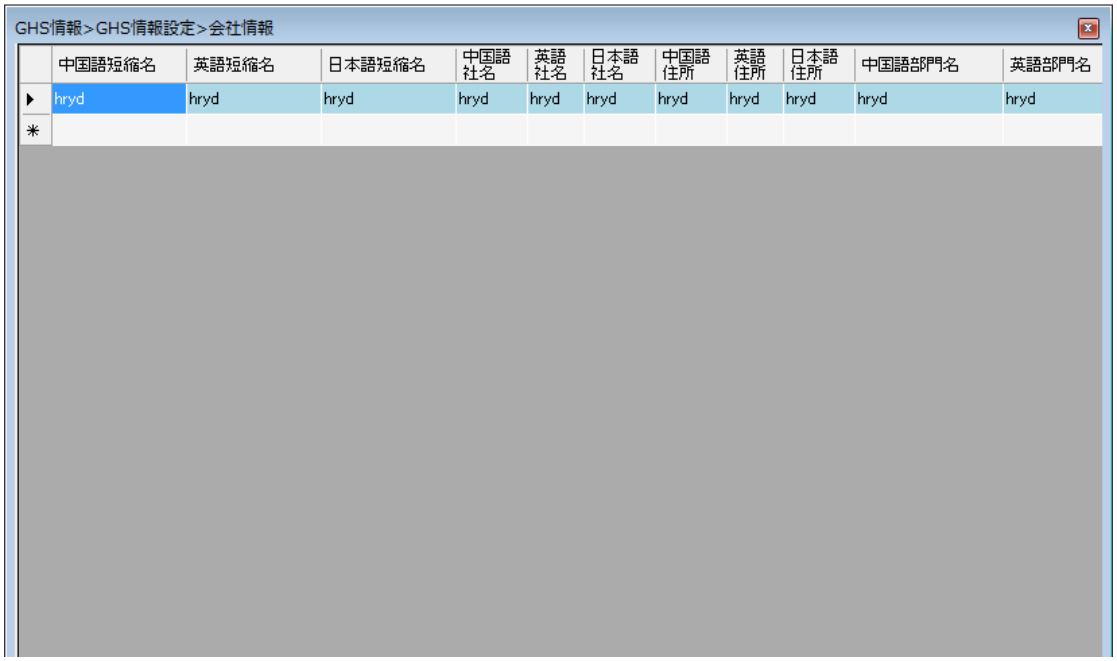


直接製品定義を入力するか、或いは試作品が製品となった時に試作品定義から製品定義を生成します。基本情報の入力項目は製品番号、品種、色目、包装規格、類型、有効期限、PH,フラッシュポイント、動粘度などです。尚、i.Bou-GHS では製品名称は品種と色目から構成されます。更に製品の配合情報を入力してください。製品は原材料と中間品から構成されます。

11) 言語選択

中国語、英語、日本語が選択できます。選択された言語でラベルやMSDSが作成されます。

12) 会社情報設定

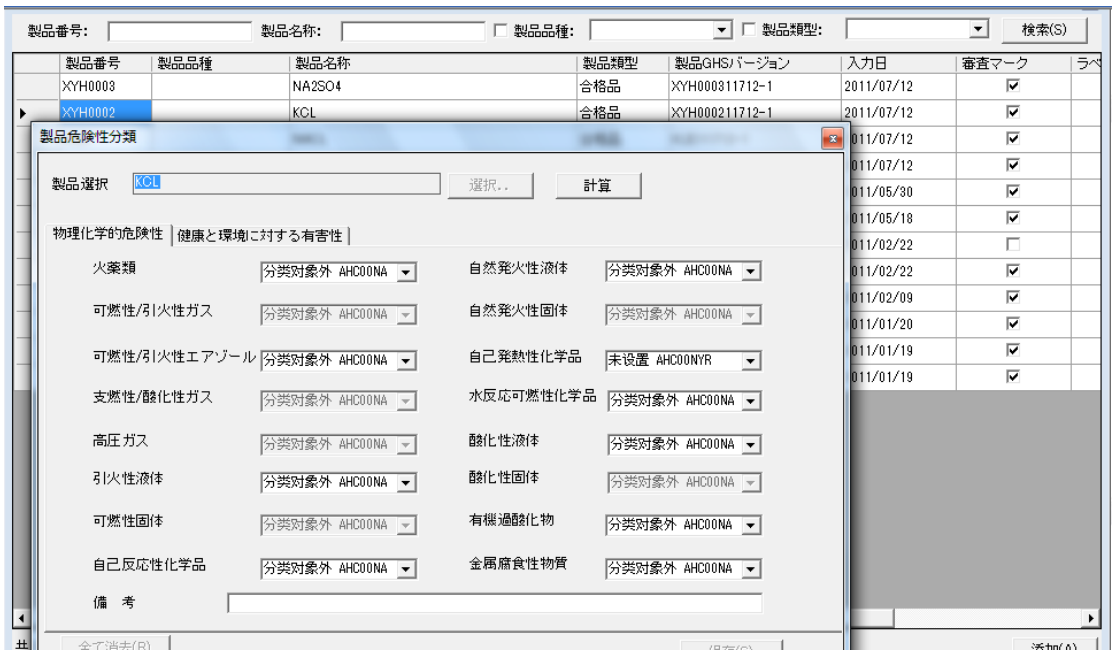


中国語、英語、日本語で会社のフルネーム、略称、住所、電話番号、FAX番号などを入力してください。ここに入力された情報がMSDSの会社情報として表示されます。

13) MSDS 注意書き

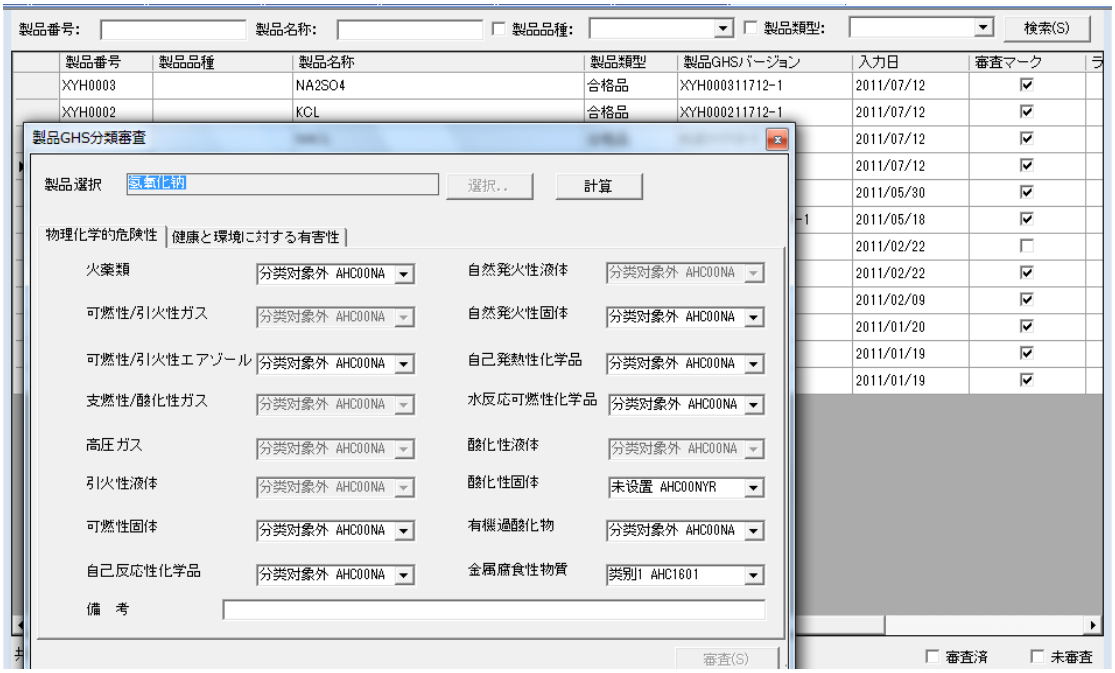
この画面で設定する注意書きは MSDS の固定文として表示されます。従い MSDS の注意書きに関して、貴社特有の表現があれば、この画面で文章を変更してください。この場合、中国語、英語、日本語の全てを然るべく変更してください。順序、項目、CASE は GHS で規定された MSDS 作成規則に準拠しています。もし、この規則の詳細をご希望の方は弊社にご連絡ください。

14) 製品 GHS 分類



「選択」ボタンを押して製品を選択し、「計算」ボタンを押して GHS 分類をシステムに計算させます。システムはこの製品の物理化学的危険性（支燃性/酸化性ガス、引火性液体、有機過酸化物）、健康に関する有害性、環境に関する有害性の分類と其の区分を自動で計算します。但し、システムが計算するために必要なデータが入力されていない場合は、自動分類はできません。

15) 製品 GHS 分類審査



GHS 分類された全ての製品は、貴社の責任者によってその内容を審査されます。審査工程が終了した製品は、ラベルの生成が可能になります。

16) 製品 GHS ラベル作成

製品のラベル情報が生成されます。内容は製品名称、ラベルのバージョン、注意喚起語、ラベル用紙の種類、危険性の絵表示、危険有害性情報、注意書きなどの情報です。自動選択された危険性の絵表示、危険有害性情報、注意書きを手動で✔点をはずすことにより、削除することも可能です。内容を確認後「保存」ボタンを押して保存してください。

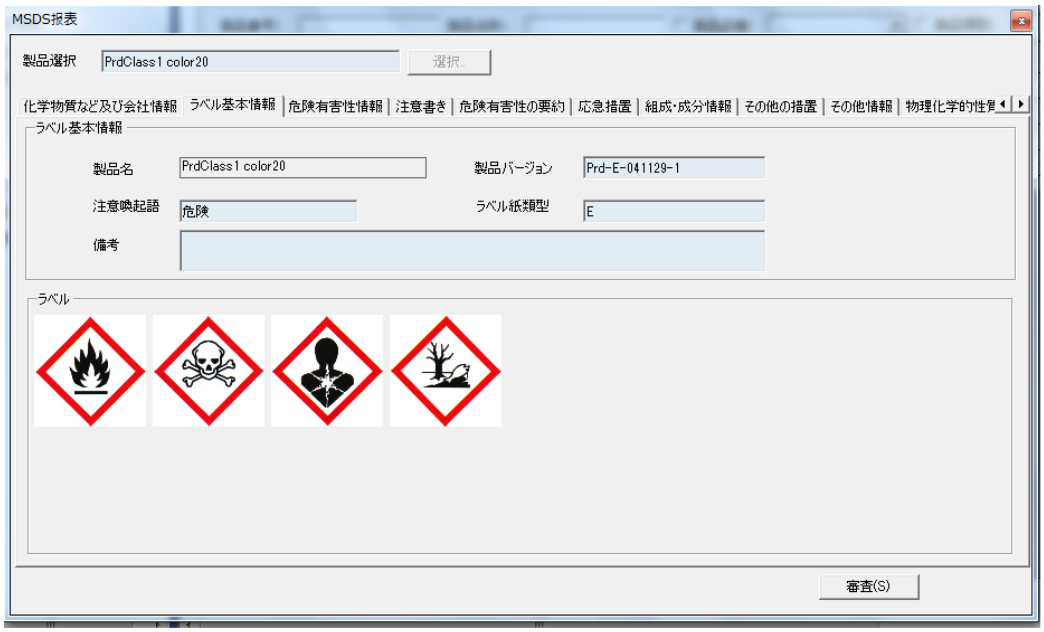
17) 製品 GHS ラベルのプリント

「印刷」ボタンを押すと、システムは使用すべきラベル用紙の類型を表示します。ラベル用紙類型表示の「OK」ボタンをクリックすると EXCEL でラベルが生成されますので、指定された類型のラベル用紙をカラーレーザープリンタに入れて、印刷してください。ラベル用紙類型は A,B,C,D,E 型の 5 種類に分かれております。類型の詳細についてお知りになりたい方は、弊社にご連絡ください。

18) 製品 MSDS 管理

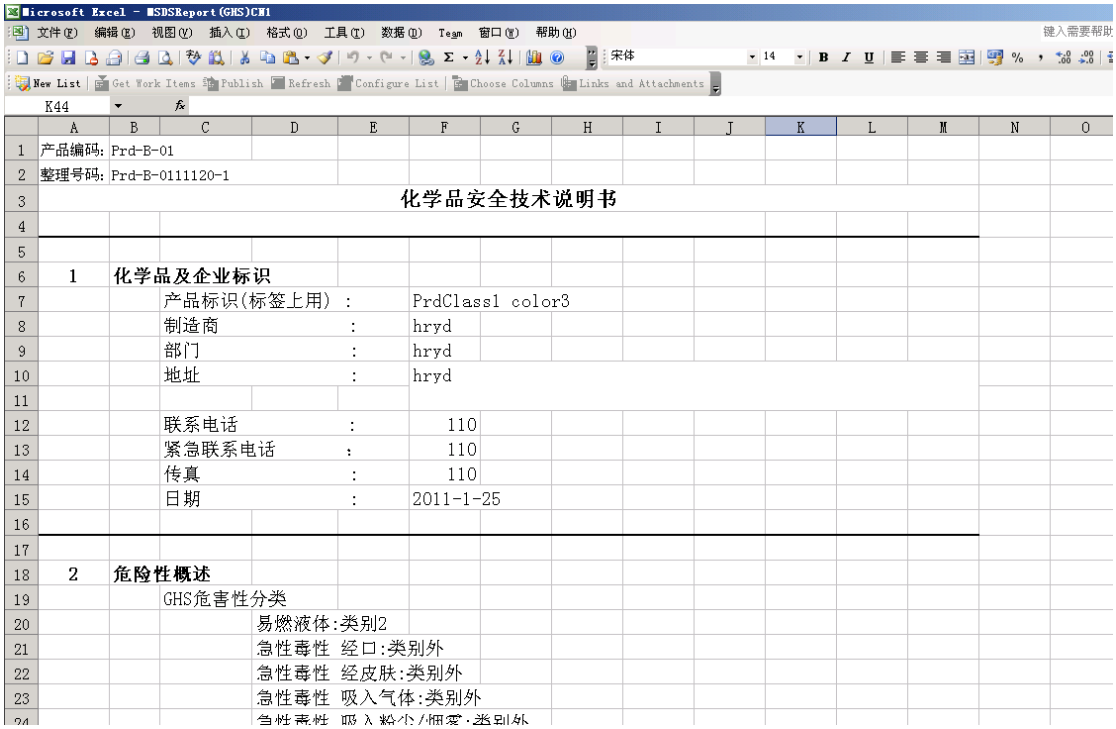
GHS ラベル作成を完了し保存した製品を選択すれば、システムは自動で MSDS 情報を作成します。その内容は製品の基本情報、危険有害性情報、注意書き、危険有害性の要約、応急措置、組成･成分情報、その他処理措置、その他情報、物理的および化学的性質、有害性情報、成分の管理濃度と許容濃度（画面の背景が薄水色部分は編集できません）。

19) 製品 MSDS の審査



MSDS 情報を作成した製品を選択して貴社の責任者が審査を行います。内容に問題がないと確認できたら「審査」ボタンをクリックしてください。審査が終了すると MSDS の作成が可能になります。

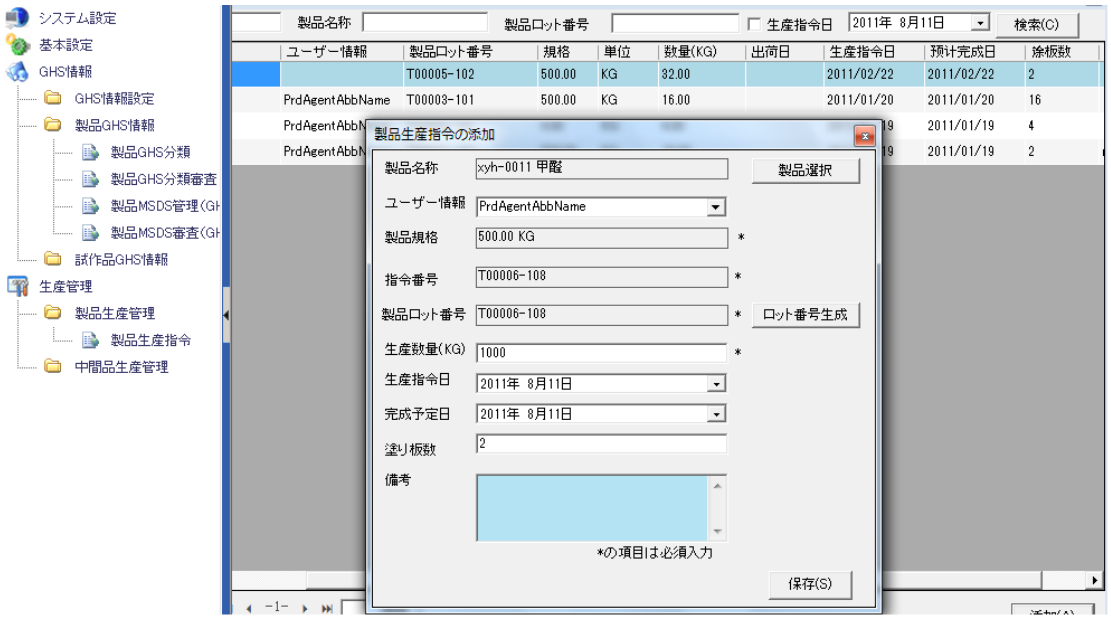
20) 製品 MSDS のプリント



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	产品编码: Prd-B-01														
2	整理号码: Prd-B-0111120-1														
3						化学品安全技术说明书									
4															
5															
6		1	化学品及企业标识												
7			产品标识(标签上用) :			PrdClass1 color3									
8			制造商 :			hryd									
9			部门 :			hryd									
10			地址 :			hryd									
11															
12			联系电话 :			110									
13			紧急联系电话 :			110									
14			传真 :			110									
15			日期 :			2011-1-25									
16															
17															
18		2	危险性概述												
19			GHS危害性分类												
20				易燃液体:类别2											
21				急性毒性 经口:类别外											
22				急性毒性 经皮肤:类别外											
23				急性毒性 吸入气体:类别外											
24				急性毒性 吸入粉尘/烟雾:类别外											

「製品 MSDS 審査」の画面で審査が終わった製品を左クリックして選択し、右クリックすると「MSDS の印刷」のメニューが出てきますので、これを左クリックしてください。そうすると EXCEL で MSDS が作成されます。

21) 製品生産指令添加

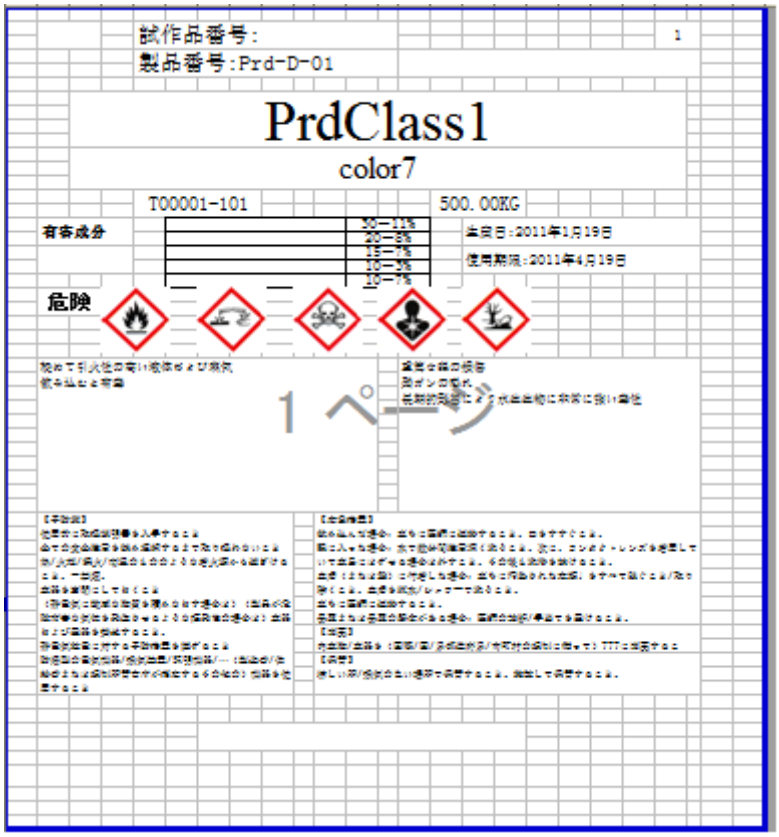


画面の右下の「添加」ボタンをクリックすると、生産指令画面が出現します。画面上の「製品選択」ボタンをクリックして、上述した MSDS 審査が終了した製品を選択します。製品の包装規格は自動で出力されます。「ロット番号生成」ボタンをクリックすると、生産指令番号とロット番号が自動生成されます。生産数量を kg 単位で入力し、完成予定日を入力します。もし製品 GHS ラベルに生産日や使用期限の情報が必要でしたら、完成予定日を修正してください。システムは製品定義で入力された期限情報を用いて、自動で使用期限を計算します。

22) 製品 GHS ラベル印刷

「製品生産指令」画面でラベルを印刷したい製品を左クリックで選んで、右クリックすると「大ラベル印刷」のメニューが出現しますので、左クリックしてください。そして印刷するラベルの言語を選択し、「確定」をクリックすると、ラベルに入力するシリアル番号を聞いてきます。ここに希望の番号を入力して「確定」をクリックします。

23) 製品 GHS ラベルの作成



すると、最終的に製品 GHS 情報が記載されたラベルをその枚数分 EXCEL で作成します。指定されたラベル用紙類型をレーザプリンタに入れて印刷してください。

3 連絡方法

日華遠東(北京)科技有限公司 開発部
地址:北京市朝阳区百子湾路 16 号后现代城 13 号楼 1911 室
日本人担当者:畠中(日本語、英語可)
中国人担当者:千亮(中国語可)
电话:86-10-8774-8105
传真:86-10-8774-8207
E-mail:deve@asia-concorcd.com
hatanaka@asia-concord.com
URL:http://www.asia-concord.com

何か疑問がございましたら上記のメールアドレスにご連絡ください。本取扱説明書の解釈権は日華遠東(北京)科技有限公司に帰属します。